101-324

問題文

この男性に対する薬剤師の説明として、適切なのはどれか。2つ選べ。

- 1. 漢方製剤であれば、どの製品でも使用できます。
- 2. 健康食品・サプリメントの使用にも、注意が必要です。
- 3. かぜ薬と胃薬であれば、今晩使用した分は、明日の朝までに体外に排出されます。
- 4. ドーピング禁止物質は、新しく追加されたり変更されることがあります。

解答

問324:3,5問325:2,4

解説

問324

○○エフェドリンや、麻黄に注意が必要です。興奮作用があるからです。メトキシフェナミン、トリメトキノールもだめです。β2刺激が、筋力増強を期待できてしまうためです。生薬だとホミカエキス(ストリキニーネ含む)、カイクジン、ジャコウなどが注意です。ステロイドやナファゾリンは、局所なら大丈夫です。

ちなみに、尿中濃度でドーピング判定するから、尿量が多いと濃度を下げることができます。そのため、利尿 剤の使用は禁止されている点も注意する必要があります。以上をふまえ、各選択肢を検討します。

選択肢 1 ですが

「食べ過ぎ、飲み過ぎに」みたいなフレーズで販売されている胃腸薬の一種です。ホミカエキスが入っている ので禁止物質を含みます。

選択肢2ですが

「喘鳴を伴うせきに」みたいなフレーズで販売されている咳止めの一種です。メトキシフェナミンが入っているので禁止物質を含みます。

選択肢3は

「つらいせきに」みたいなフレーズで販売されている咳止めの一種です。コデインやカフェインが、大丈夫なのか・・・?と感じるかもしれませんがこの薬には、禁止物質は含まれません。

選択肢 4 ですが

「かぜで、のどがつらいあなたへ」みたいなフレーズで販売されている総合かぜ薬の一種です。 ○○エフェドリンが入っているので禁止物質を含みます。

選択肢5は

胃のけいれんなどに用いられる鎮痙薬の一種です。禁止物質は、含まれません。つい、抗コリン薬だから「禁忌」を連想するかもしれませんが、ブチルスコポラミンや喘息治療などに用いる抗コリン薬などは禁止物質には含まれていません。

以上より、正解は 3.5 です。

問325

選択肢 1 ですが

麻黄など、禁止されている生薬成分があるので「漢方ならば、OK」では、ありません。よって、選択肢 1 は誤りです。

選択肢 2 は、正しい選択肢です。

サプリメントに蛋白同化薬が含まれていた例などがあり、注意が必要です。

選択肢 3 ですが

ドーピング検査をパスできるレベルまで体内の薬物を排出するには、1週間程度、また、それ以上の期間かかることもあります。今晩使用して、明日には大丈夫とはいえません。よって、選択肢3は誤りです。

選択肢 4 は、正しい選択肢です。 最新の情報に注意が必要です。

以上より、正解は 2,4 です。